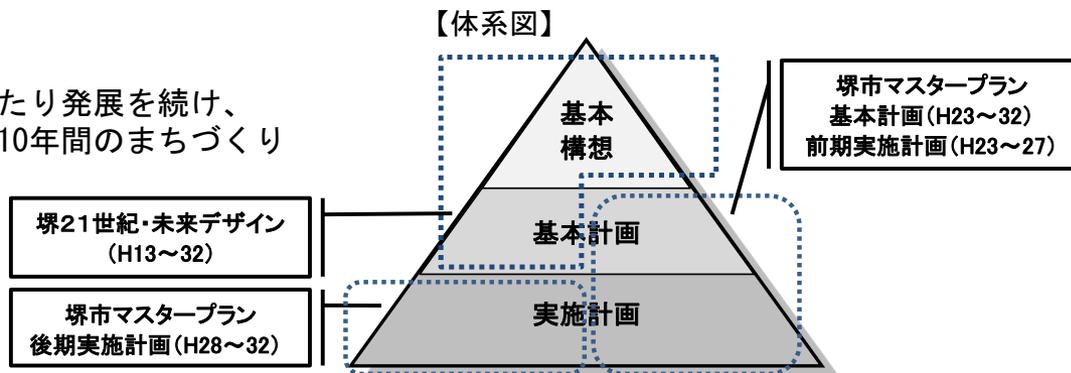


まちづくりビジョン検討に向けた基礎調査

1. 堺市マスタープラン（総合計画）

堺市マスタープラン（総合計画）は、堺が将来にわたり発展を続け、市民の幸せを実現していくため、市民とともに進める10年間のまちづくりの基本戦略である。



2. まちづくりビジョン検討に向けた基礎調査の実施

現行の堺市マスタープランは、平成32年度に目標年次を迎えることから、持続可能な都市経営の実現に向けて、平成33年度以降のまちづくりの基本的な方向性を示す必要があるため、平成30年度にまちづくりビジョン検討に向けた基礎調査を実施する。

3. 課題

- ・ 人口減少社会への突入、少子・高齢化の進展、大規模な自然災害の頻発による不安の増大等社会情勢変化への対応
- ・ めざすべき都市像の基礎となる適切な将来フレームの設定
- ・ 堺市マスタープランをより一層推進する進行管理手法や指標の検討

4. 基礎調査業務の内容

- ・ 社会潮流・現状分析業務
- ・ 将来人口フレーム等検討業務
- ・ 人口移動要因調査業務
- ・ ビックデータ活用モデル事業

5. 平成30年度当初予算要求額

まちづくりビジョン検討に向けた基礎調査業務
31,104千円

（堺市マスタープラン推進事業 32,919千円）